



たんぽぽ



北里大学病院 Wi-fi サービス



2019年から文部科学省が推進しているGIGA※スクール構想のもと、現在、相模原市内では児童・生徒に一人一台 chrome book が貸与され、各小・中学校で chrome book を活用したさまざまな学習や活動が展開されています。

ここ北里大学病院に入院し、学習参加している児童・生徒の皆さんも、それぞれの在籍している学校で一人一台の端末(chrome book など)使ってきたことと思います。

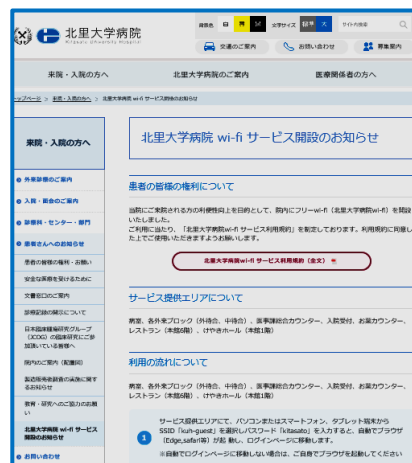
北里大学病院 Wi-fi サービスを利用して、端末をインターネットに接続しています。



在籍校の授業の板書をノートに映しています。

10月1日から北里大学病院 wi-fi サービスが開設されました。これにより、北里学級で学習参加する皆さんは、入院生活を送りながら、学校との距離をますます縮めたり、ミライシート等を活用した学習に取り組んだりできるようになりました。

病院のHPに詳しい内容が掲載されていますので、ぜひ、そちらもご覧になってみてください。入院時には端末の接続についての説明・確認が病院からあるそうです。
北里学級では、学習参加する皆さん一人一人に合わせて、様々な形で学びを支援してまいります。



【北里大学病院ホームページ】

※GIGA;「Global and Innovation Gateway forAll (全ての児童・生徒のための世界につながる革新的な扉)」を意味する。

入院川柳に



挑戦



北里学級では、学習参加した中学生が退院する時に入院生活を振り返って川柳を詠んでいます。最近、「来年は中学生になるから」と参加してくれた小学6年生もいました。

【児童・生徒作品が並ぶ北里学級掲示板】

